

2013年6月28日、基本合意二周年記念集会が行われました。

集会の内容を、報告します。

1. 全国B型肝炎訴訟の歩み

平成元年の先行訴訟からのあゆみを分りやすくまとめたパワーポイントの上映がありました。

2. 原告団代表挨拶

田中代表より力強い挨拶がありました。

3. 恒久対策活動で獲得してきたことと今後の課題

パワーポイントを使用しての説明がありました。

昨年の大臣要求について説明とその後の動きの説明が有り、今年の大臣協議の重点項目は、肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成、支援体制であること、最後に和解後の主役は原告であり、原告が動かないと何も変わらないとのコメントがありました。

4. 真相究明活動で獲得してきたことと今後の目標

真相究明会議に深く関わった原告2名、弁護士2名の方にインタビューを行いました。

最初は壁だらけだったが、プロジェクトを設置する等粘り強く交渉して、最終提言に至ったこと等が話されました。

原告自身が動かないと何も変わらないことが証明された形でした。

5. 裁判上獲得してきたことと今後の課題

東京弁護士会の方より発表がありました。

6. 来賓及びご支援を頂いた皆様からの挨拶

生活の党や自民党の議員の方、イレッサ弁護士会、薬害肝炎弁護士会、民医連、日本肝臓病患者団体協議会など、各種団体の方々からのご挨拶がありました。議員の方は議事の合間にご挨拶されました。

7. 弁護士長挨拶

佐藤会長より挨拶がありました。

8. 集会アピール

集会アピールが採択され、谷口副代表が力強く読み上げました。

(大阪原告団 Oさん報告)

以上





